

第41回近畿高等学校総合文化祭滋賀大会

囲碁部門実施細目

- 1 開催日時 令和3年11月13日(土) 12:40~18:10
14日(日) 8:20~13:40
- 2 会場 彦根勤労福祉会館 〒522-0074 彦根市大東町4-28
TEL 0749-23-4141 FAX 0749-23-4140
- 3 一般公開 一般公開はしません。関係者と生徒のみ観覧可能です。
- 4 部門事務局 〒522-0061 滋賀県彦根市金亀町4-7
滋賀県立彦根東高等学校内 囲碁部門
担当 坂本 秀誠(さかもと しゅうじょう)
TEL 0749-22-4800 FAX 0749-26-3879
E-mail soubun.igo@pref-shiga.ed.jp

5 日程・次第

- (1) 令和3年11月13日(土) 団体戦・個人戦
12:40 ~ 13:10 受付
13:10 ~ 13:25 開会式
13:30 ~ 14:50 1回戦(1~5回戦とも個人戦・団体戦を同時進行で行います)
15:10 ~ 16:30 2回戦
16:50 ~ 18:10 3回戦(17時00分より府県代表者会議を行います)

- 令和3年11月14日(日) 団体戦・個人戦
8:20 ~ 8:40 受付
8:40 ~ 8:50 諸連絡
8:50 ~ 10:10 4回戦
10:30 ~ 11:50 5回戦
12:00 ~ 12:30 交流会(講師の先生による対局解説・講評)
12:30 ~ 13:10 昼休み
13:10 ~ 13:40 閉会式

(2) 次第 ①開会式

- | | | | |
|----------|----------|-----------|-------|
| ・開会宣言 | 生徒実行副委員長 | 比叡山高等学校2年 | 千葉五十六 |
| ・挨拶 | 実行副委員長 | 彦根東高等学校教頭 | 中川雅彦 |
| ・歓迎のことば | 生徒実行委員長 | 彦根東高等学校2年 | 桑原結志 |
| ・講師紹介 | 実行副委員長 | 彦根東高等学校教頭 | 中川雅彦 |
| ・講師挨拶 | 関西棋院棋士 | 八段 | 瀬戸大樹 |
| ・競技上の諸注意 | 部門代表 | 彦根東高等学校教諭 | 坂本秀誠 |

②閉会式

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-------|
| ・成績発表 | 部門代表 | 彦根東高等学校教諭 | 坂本秀誠 |
| ・表彰 | 実行委員長 | 彦根東高等学校校長 | 青山吉伸 |
| ・挨拶 | 実行委員長 | 彦根東高等学校校長 | 青山吉伸 |
| ・お礼のことば | 生徒実行委員長 | 彦根東高等学校2年 | 桑原結志 |
| ・次年度開催県挨拶 | 和歌山県 | 向陽高等学校1年 | 坂本光志朗 |
| ・閉会宣言 | 生徒実行副委員長 | 比叡山高等学校2年 | 千葉五十六 |

6 講師・審判

○講師・審判長・指導碁	瀬戸大樹	(せとたいき)	八段	関西棋院棋士
○講師・審判・指導碁	西山静佳	(にしやましずか)	初段	関西棋院棋士
○講師・審判・指導碁	高山邊楓実	(たかやまべふみ)	初段	関西棋院棋士
○審判・指導碁	木村国明	(きむらくにあき)	アマ七段	日本棋院滋賀県支部連合会会長
○審判・指導碁	岸祐一郎	(きしゆういちろう)	アマ七段	彦根東高校囲碁部OB
○審判	森実	(もりみのる)	アマ六段	日本棋院滋賀県支部連合会副会長
○審判	嘉瀬井豊	(かせいゆたか)	アマ六段	日本棋院滋賀県支部連合会監査
○審判	清水豪明	(しみずひであき)	アマ六段	日本棋院滋賀県支部連合会監査
○審判	吉村充隆	(よしむらみつたか)	アマ六段	日本棋院滋賀県支部連合会理事
○審判	浅井誠	(あさいまこと)	アマ六段	日本棋院滋賀県支部連合会理事

7 競技の方法

- (1) ルールは日本囲碁規約により、オール互先、先番6目半コミ出しとします。
- (2) 団体戦は、必ず棋力上位の選手から順に主将、副将、三将とし、2局以上勝利したチームを勝ちとします。
- (3) 対戦の組合せおよび順位の設定は、スイス方式に準ずる方式で行います。同府県の選手の対戦はなるべく避けますが、最終戦の全勝、全敗同士などやむをえない場合は対戦することがあります。
- (4) 秒読み機能付き対局時計を使用します。持ち時間は1人35分、使い切ると1手10秒の秒読みとします。秒読みが切れた場合は形勢にかかわらず負けとします。
- (5) 問題が生じ、対戦者間で解決がつかない場合は、審判の判定に従うものとします。
- (6) 無勝負(3コウ、長生等)が生じ、対局の勝敗が決しない場合や表彰における同順位が生じた場合は9路盤による決定戦を行います。(持ち時間はなし、1手10秒の秒読みとします)

8 順位の設定

- (1) 勝ち数の多い選手(チーム)を上位とします。
- (2) 勝ち数が同じ場合は、対戦した相手の勝ち数の総和(以下「SOS」)が多い選手(チーム)を上位とします。
- (3) SOSが同じ場合は、対戦した相手のSOSの総和(以下「SOSOS」)が多い選手(チーム)を上位とします。
- (4) SOSOSが同じ場合は、直接対戦で勝った選手(チーム)を上位とします。
- (5) 団体戦において、SOSOSが同じで直接対戦のない場合は、チームの全選手の勝ち数の和の多いチームを上位とします。
- (6) 団体戦において、(5)でも決しない場合は、順に、主将の勝ち数、副将の勝ち数の多い方を上位とします。

9 表彰

- (1) 男子個人戦・女子個人戦、それぞれ上位3名に賞状およびトロフィーを授与します。
- (2) 男子団体戦・女子団体戦・男女団体戦、それぞれ上位3府県の選手に賞状およびメダルを授与します。

10 参加校一覧 (10月12日現在暫定版)

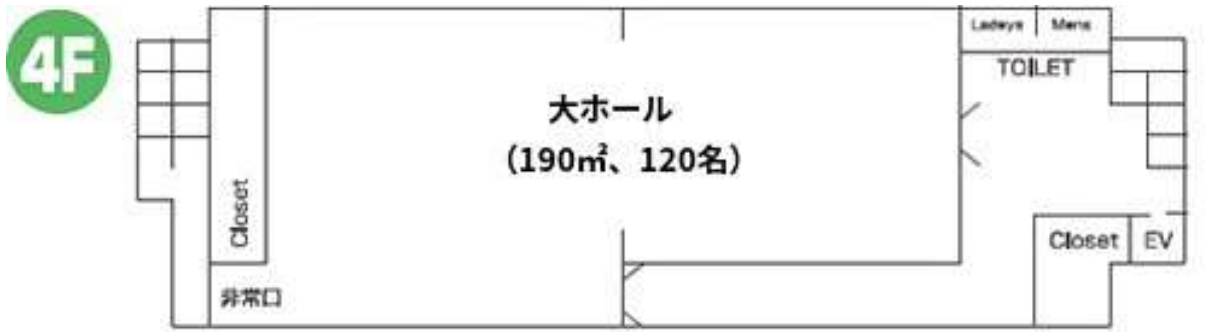
和歌山	開智高等学校	和歌山県立紀央館高等学校	5校
	和歌山県立向陽高等学校	和歌山県立有田中央高等学校	
	和歌山県立耐久高等学校		
三重	三重県立木本高等学校	三重県立南伊勢高等学校	4校
	高田高等学校	皇學館高等学校	
福井	福井県立高志高等学校	福井県立羽水高等学校	4校
	福井県立藤島高等学校	北陸高等学校	
鳥取	湯梨浜学園高等学校	米子北斗高等学校	2校
兵庫	灘高等学校	神戸大付属中等教育学校	6校
	六甲学院高等学校	雲雀丘学園高等学校	
	兵庫県立姫路西高等学校	神戸海星女子学院高等学校	
大阪	大商学園高等学校	上宮太子高等学校	12校
	大阪府立四條畷高等学校	堺リベラル高等学校	
	アサンプション国際高等学校	大阪府立三国丘高等学校	
	上宮高等学校	関西創価高等学校	
	関西大倉高等学校	大谷高等学校	
	大阪府立茨木高等学校	大阪教育大学附属高等学校 池田校舎	
徳島	徳島県立徳島科学技術高等学校		1校
京都	京都府立嵯峨野高等学校	京都府立城南菱創高等学校	10校
	京都府立鳥羽高等学校	京都市立堀川高等学校	
	京都府立洛北高等学校	同志社高等学校	
	同志社国際高等学校	花園高等学校	
	洛星高等学校	洛南高等学校	
奈良	奈良県立畝傍高等学校	五條市立西吉野農業高等学校	5校
	奈良学園高等学校	奈良県立青翔高等学校	
	天理高等学校		
滋賀	延暦寺学園比叡山高等学校	滋賀県立彦根東高等学校	2校

11 会場案内 《彦根勤労福祉会館》JR「彦根駅」西口下車徒歩5分。



1 2 館内図

- 4階 大ホール 男子団体戦・女子団体戦・男女団体戦・開会式・閉会式・交流会
- 3階 中ホール 男子個人戦
- 3階 和室 荷物置場・生徒控室・救護室
- 3階 第3会議室 運営スタッフルーム (データ処理ブース)
- 2階 研修室 女子個人戦
- 2階 第2会議室 指導基・府県代表者会議



13 会場レイアウト図 4階

大ホール 開会式・競技							
司会	生徒実行副委員長	生徒実行委員長	会長	講師	講師	講師	
男子団体			女子団体			男女団体	
男子団体			女子団体			男女団体	
男子団体			女子団体			男女団体	
男子団体			女子団体			男女団体	
男子団体			女子団体			男女団体	
男子団体			女子団体			男女団体	
			救護・総合案内				
受付(男子団体・女子団体)					受付(男女団体・引率その他)		
対戦表掲示スペース							

大ホール 閉会式・交流会・講評							
			大盤解説				
司会	生徒実行副委員長	生徒実行委員長	会長	講師	講師	講師	次年度開催県
男子団体1位・2位			女子団体1位・2位			男女団体1位・2位	
男子団体3位・男子個人			女子団体3位・女子個人			男女団体3位	
交流会(講評)			交流会(講評)			交流会(講評)	
交流会(講評)			交流会(講評)			交流会(講評)	
交流会(講評)			交流会(講評)			交流会(講評)	
			救護・総合案内				
受付(男子団体・女子団体)					受付(男女団体・引率その他)		
対戦表掲示スペース							

【囲碁部門連絡事項】

1 競技上の注意

- (1) スイス方式5回戦を行い、実施細目の「7順位の決定」に基づいて順位を決めます。
- (2) 対局はオール互先で先番6目半コミ出しです。
- (3) 団体戦の着席順は対局カードの置いてある方から「主将→副将→三将」です。
- (4) 対局の開始までに「握り」を済ませておいてください。団体戦は主将同士が石を握って先後を決め、以下黒番、白番が交互になります。
- (5) 持ち時間は一人35分で、使い切ると1手10秒の秒読みとなります。秒読みが切れると、形勢にかかわらず時間切れ負けとなります。対局前に、設定が「時計モード『2』」「持ち時間 0:35」「秒読み1回」「音声モードJPN」になっているかを両方で確認してください。
- (6) 時計を左右どちらの側に置くかは、白番の選手が決めてください。
- (7) 対局は、どの局も一斉に開始します。先に打ち始めないでください。
- (8) 競技開始時に選手が着席していない場合は時計を押して進め、相手の消費時間とします。なお、時計を押してから20分経過しても相手が来なかった時点で不戦勝とします。
- (9) 時計は着手と同じ手で押してください。なお、最初は挨拶の後に白番の選手が着手前に押し、以降はそれぞれが着手後に押してください。石を取る場合は、石を取り終わってから時計を押してください。ただし10秒の秒読み中に限り、着手した後に「PAUSE」ボタンを押してから石を上げることができます（再開は「PAUSE」ボタンをもう一度押してから、自分のボタンを押します）。また、打つ場所がもうないと判断したら、「パス」と言って時計を押すこともできます。
- (10) 対局は、お互いにすべてのダメをつめた後、両者がパスすることにより終局とします。ただし、自分がパスした次に相手が着手した場合は、自分は再び着手できます。
- (11) 問題が発生したときは、必ず直ちに「PAUSE」ボタンを押して、手をあげて審判員に申し出てください。対局後の申し出は認められません。特に、一度着手して(石から手を離して)からそれを取り消す行為(いわゆる「待った」や「はがし」)は直ちに反則負けとなりますので、絶対にしないでください。

2 進行上の注意

- (1) 対局カードは対局ごとに机の上に置きます。
- (2) 対局終了後、結果を速やかに対局カードに記入し、両者（団体戦は両チームの主将）が揃って対局カードをスタッフに提出してください。団体戦は、チームの勝ち負けだけでなく、選手全員の勝敗まで記入してください。対局結果報告の際には、結果を口頭でも報告し、対局カードの記載内容を確認してください。
- (3) 5回戦終了後（2日目の昼休み時を予定）、最終結果を会場入り口に置きますので自由にお取りください。
- (4) 選手は対局相手を確認し、開始予定5分前までに着席してください。
- (5) 対局の時間は変更される場合がありますので、十分注意してください。
- (6) 対局場内における対局後の検討は必要最小限にとどめてください。
- (7) 対局中は競技の妨げとならないように静かにしてください。特に、助言等を行ったと審判が判断した場合は反則負けや退場となる場合がありますので、十分ご注意ください。
- (8) 観戦は仕切っているラインテープの外側でお願いします。
- (9) 対局会場内では、携帯電話・スマートフォン等の電子機器は必ず電源を切るか、音の出ない状態に設定し、鞆にしまっておいてください。また、対局場外でも試合中は使用できません。
- (10) 選手、引率の先生は大会期間中、必ず名札をつけてください。

3 会場使用上の注意

- (1) 貴重品は必ず身につけていてください。選手、引率者の荷物は生徒控室（3階和室）に置いてください。
- (2) 昼食は各競技の試合会場、もしくは2～4階の廊下・ロビーでおとりください。なお、1階の廊下とロビーでは絶対に飲食をしないでください。また、碁盤上での飲食は御遠慮ください。昼食を注文されている方は、受付場所（3階和室入り口）で受け渡しをします。
- (3) ゴミは各自で持ち帰っていただくか、所定のゴミ袋に入れてください。ペットボトルの分別にご協力をお願いします。
- (4) 会場内は禁煙です。

4 府県代表者会議

府県代表者会議を、大会1日目17時00分より2階第2会議室にて行いますので、各府県の代表の先生はお集まりいただきますようお願いいたします。

大会運営上の理由により、実施要項から時間を変更しましたので、御了承ください。

5 指導碁

会場は2階第2会議室になります。大会1日目は開会式終了後13時30分と15時10分より、大会2日目は午前8時50分より指導碁を行いますので、2階第2会議室前の指導碁受付にお越しください。なお、不戦勝となるチームの選手や補欠の選手の指導碁を最優先とさせていただきます。

6 救護

- (1) 救護が必要な場合は、大会本部（4階大ホール）までお知らせください。和室に救護スペースをもうけます。
- (2) 会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。
- (3) 医療機関における医療費および移送費等、受診にかかる費用は受診者の負担となります。
- (4) AEDは1階のロビー中央付近に設置してあります。

7 新型コロナウイルス感染症対策に係る対応について

- (1) 選手(補欠選手を含む)、スタッフ、およびあらかじめ様式2により届け出た引率者(出場校1校につき引率教員または引率代理の保護者1名に限り)以外は会場にお入りいただくことはできません。(会場収容人数の関係)
- (2) 新型コロナウイルスの陽性者、濃厚接触者と認定され保健所から自宅待機を要請された方、37.5度以上の熱がある方(入場時に検温)、解熱して3日以内で新型コロナウイルスの陰性証明ができない方、大会参加期間と大会参加前2週間の健康観察票(所定の用紙)の提出がない方は会場にお入りいただくことはできません。
- (3) 大会中、館内ではマスクの着用を義務とします。
- (4) 大会中(対局中)の水分補給については認めますが、手指の消毒を行い、可能な限り飛沫が飛ばないように配慮してください。
- (5) 昼食休憩時は、黙食をお願いいたします。
- (6) 館内にアルコール消毒液を設置しておりますので、対局前後の手指消毒に御協力ください。なお、アレルギー等でアルコール消毒が難しい場合、手洗い等での対応も可とします。
- (7) 対局終了後の検討については、短時間にとどめてください。
- (8) 終日ドア解放による換気をしますので、体調管理には充分お気を付けください